

JIS

ガスタービン—排気排出物—

第1部：測定及び評価

JIS B 8043-1 : 2000

平成 12 年 11 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

JIS B 8043-1には、次に示す附属書がある。

- 附属書A(参考) 試験結果及びその評価の例
- 附属書B(参考) 排気中の主要成分に関する情報
- 附属書C(参考) ガス成分の物理的特性
- 附属書D(参考) 関連規格
- 附属書(参考) JISと対応する国際規格との対比表

JIS B 8043は、次の部で編成される。

- 第1部：測定及び評価
- 第2部：排出物の自動監視

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 12. 11. 20

官 報 公 示：平成 12. 11. 20

原案作成協力者：日本内燃機関連合会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 一般機械部会（部会長 岡村 弘之）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 産業基盤標準化推進室〔☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)〕にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	1
3. 定義	2
4. 記号	3
5. 条件	5
5.1 ガスタービン及び燃料	5
5.2 測定値	5
5.3 比較基準条件	5
6. 測定	5
6.1 排気中の成分の決定	5
6.2 測定システムの配列指針	6
6.3 試験の実施, 試験レポート及び評価	7
7. 計測器	8
7.1 分析計の種類	8
7.2 窒素酸化物分析計	9
7.3 一酸化炭素及び二酸化炭素分析計	10
7.4 硫黄酸化物分析計	12
7.5 UHC分析計	12
7.6 アンモニア分析計	14
7.7 酸素分析計	15
7.8 排気煙分析計	16
7.9 固形粒子分析計	18
8. 測定の質	24
8.1 全般	24
8.2 校正の方法	24
9. データの換算	25
9.1 全般	25
9.2 湿り状態と乾き状態との換算	25
9.3 特定の酸素濃度への換算	26
9.4 排気成分の質量流量への換算	26
9.5 単位出力当たりの排出量	26
9.6 燃料消費エネルギー当たりの排出量	26
附属書A(参考) 試験結果及びその評価の例	27
附属書B(参考) 排気中の主要成分に関する情報	31